

区老連だより

中央区老連

令和8年仲間づくり体験学習
滋賀県油日神社と
「信楽焼絵付け体験」に参加して



毎年恒例の物作り体験学習に今年はたぬきの里・信楽に行きました。梅雨の最中でしたが、当日は晴天で総勢29名が参加しました。

車内では皆さんが和気あいあいと話に花を咲かせ楽しそうでした。平日のバス走行はスムーズで11時過ぎ信楽の里に着きました。到着後、係の方から絵

付作りの説明があり、各々が絵の具で体験開始です。体験教室内には大、小ささまざまな焼物が並んでいました。素焼きたぬきに小筆で色を塗るのですが、30分程で皆さん、個性を發揮して真顔で立派なたぬきができました。完成品は紙に包み、ケースに入れ持ち帰りました。

信楽焼のたぬきは「他（た）を抜（ぬ）く」に通じる語呂合わせから、商売繁盛、開運招福を願う縁起物であり「八相縁起」と呼ばれるさまざまなご利益の意味が込められた置物です。特に店先や玄関に置くことで、客足や金運、家庭円満を招くとされています。

待ちに待った楽しみのランチは、近江牛入りのお食事でおいしかったです。次に「くすり学習館」を見学しました。学習館では人と薬の関わりや甲賀薬の歴史と情報を学び、薬製造の機械も設置されており、よい知識を得ました。

日本遺産で室町時代創建の由緒ある油日神社に参拝し、お祈りしました。

最後は、道の駅に寄り、たくさんのお土産を買いました。



油日神社で参拝



帰路に就きました。

今日の中央区老連バス旅行が明日から、クラブ活動の一助になれば、と思います。

今日一日、安全運転に努めていただいたバスの運転手さんと、いろいろと気配りしていただきました添乗員さん、ありがとうございました。全員で感謝の拍手を送りました。

兵庫区老連

老人クラブを
わくわく元気にする
7つのポイント

令和8年7月6日（月）7日（火）、道後温泉道後プリンスホテルにて兵庫区老連の会長・副会長研修会を開催しました。参加者は29名で、研修内容は全老連の資料「仲間への呼びかけ」を使って昨年同様ワークショップ形式で3グループに分かれて実施しました。

- 1 想いを伝える
老人クラブの楽しさを私たちの言葉で語ってみよう
- 2 活動を工夫する
「ゆるやかに・楽しく・地域とともに」が継続のコツ
- 3 次世代へつなぐ
若手を迎え次世代にバトンをつなごう
- 4 無理なく続ける
形を変えても大丈夫、無理なく続けよう
- 5 広報の力
活動の「見える化」で元気な老人クラブ
- 6 制度活用
制度を使って私たちの活動をより豊かにしよう
- 7 行政との協働
行政と手を取り合い、暮らし続けられる地域をつくろう



石手寺参拝



おめでとうございます!!

大会成績

(敬称略)

順位	氏名	クラブ名	打数	HO
優勝	松江 勇	王塚福寿会	68	2
準優勝	佐藤 雅巳	岩岡老人クラブ 第2睦会	68	2
第3位	垂井 和則	友清長寿会	69	3

令和8年4月27日（月）、西区老連グラウンドゴルフ大会が開催されました。前日夜半の降雨により開催が危ぶまれましたが、早朝7時役員集合。グラウンド数箇所水たまりが残っていましたが、思い切って開催することになりました。

区老連名引スポーツ部長、末長新会長、西区役所三宅副区長の挨拶に始まり、いきいきクラブ体操。女性部のリードによりスムーズに終了。参加人数335名（56チーム）で午前9時ゲーム開始。午前10時頃には、日が差しはじめ、弱めの北風とグラウンドコンディションも良くなりました。

はじめ「午前と午後では転がり方が違う」の声があちこちから聞かれました。

こちらから聞こえてきました。8ホール4ゲームで終わって万歩計を見ると7000歩を超えていました。

調整区域内には、各単位クラブが練習できるグラウンドがあり、週2〜3回の練習、月1回は各地区大会が開催され、熱心な会員の方が多数おられるのも喜ばしいことです。

毎年6月下旬には、1泊2日で鳥取遠征グラウンドゴルフ大会も開催されており、競技後の宴会・カラオケ大会が楽しみの方も大勢おられます。

西区老連

第63回西区老連
グラウンドゴルフ大会



悪コンディションのなか元気にプレー

